

会 津 泉 略 歴

(2001年5月現在)

アジアネットワーク研究所 代表
国際大学グローバル・コミュニケーション・センター
(GLOCOM) 主幹研究員
ハイパーネットワーク社会研究所研究企画部長(兼任)

アスペン研究所インターネット・ポリシー・プログラム アドバイザー

1952年5月26日、仙台市生まれ。高校卒業後、印刷現場、営業に従事。

1976年、海外向け広告・広報の営業、企画・制作に従事。

1983年、パソコン・ワ・プロの日本語マニュアル制作を手がける。

1985年、フリーになり、米国のパソコンネットワークの実態調査を実施。

1986年、(株)ネットワークキングデザイン研究所設立、日本でのヒューマン・ネットワークの定着をめざし、パソコン通信を中心に海外動向、地域・企業組織への導入・利用に関する調査・研究、普及活動に従事。大分COARA(大分パソコン通信アマチュア研究協会)の活動に東京から積極参加。

1987年-93年、パソコン通信の全国会議「ネットワークキングフォーラム」の企画・開催(東京、大分、富山、仙台、滋賀、神奈川、小樽、ソウル、桐生、藤沢)。また米国、欧州、アジア各国のネットワークerとの国際交流に尽力。

1990年、「ハイパーネットワーク日出会議」を企画・運営し、新しいネットワーク社会のあり方についての研究を開始。

1991年、GLOCOM(国際大学グローバル・コミュニケーション・センター)企画室長兼任。インターネットを中心に、日本の情報通信産業の戦略、政策研究にかかわり、米国、欧州、アジア各国の情報政策分野の研究者、政策担当者との交流を深める。

1993年、(財)ハイパーネットワーク社会研究所研究企画部長を兼任。未来のネットワーク社会についての研究・実践活動を推進。「ハイパーネットワーク別府湾会議(1992、94、95、97年)」、「同地域実験」、「CANワークショップ」など、地域ネットワークを中心に、インターネットの普及活動に従事。

1997年4月、マレーシア(クアラルンプール)に移動し、アジアネットワーク研究所を設立、アジアにおけるネットワーク社会についての研究と実践を開始。

1998年6月-2000年12月、アジア太平洋インターネット協会(APIA)事務局長を兼任。

2000年4月、東京に拠点を移動し、活動を継続し、今日にいたる。

著 書

『はじめてのあっぷる』(共著・小学館1984年)

『アメリカにおけるパソコンネットワーク実態調査報告書』(ネットワークキングデザイン研究所1985年)

『パソコンネットワーク革命』(日本経済新聞社1986年)

『進化するネットワーク』(NTT出版1994年)

『入門インターネット・ビジネス』(共編著・日本経済新聞社1996年)

『アジアからのネット革命』(岩波書店2001年)

訳 書

『ユ・ザ・マニュアル執筆ガイド』(Brad McGhee・共訳・日経BP社1984年)

- 『スカリ - 』(John Sculley 早川書房 1988 年)
- 『ネットワ - ルド』(Albert Bressand 東洋経済新報社 1991 年)
- 『バーチャル・コミュニティ』(Howard Rheingold 三田出版会 1995 年)

英文著作・論文

"Co-emulation: The Case for a Global HyperNetwork Society" in *Global Networks*, Shumpei Kumon and Izumi Aizu (MIT PRESS 1994)
"Not problems, opportunities" An interview with NTT President Masashi Kojima, *WIRED*, Dec. 1994
"The Emergence of Netizens: The Cultural Impact of Network Evolution in Japan", *NIRA Review*, Fall 1995.

研究分野・関心領域

- ・ ネットワーク社会論、コミュニケーション論
- ・ アジアにおけるインターネットの普及・発展プロセス
- ・ 地域ネットワークの社会システムとしての成立原理とそのプロセス

委員会等の活動

1986 年 郵政省「パソコンネットワーク研究会」、自治省「パソコン通信研究会」、通産省「パソコン通信研究会」、各専門委員。以降、各省庁・自治体の情報通信関係の各種研究会、委員会に参加。
1990 年 ENA (Electronic Networking Association) 副会長
1992 年 NTT「電気通信技術委員会」専門委員
1993 年 日本インターネット協会幹事 国際交流部会長
1997 年 APNG(Asia Pacific Networking Group) 副会長 (渉外担当)
1998 年 Advisor, Aspen Institute Internet Policy Project
Membership Advisory Committee, Internet Corporation for Assigned Names and Numbers (ICANN)
1999 年 郵政省「次世代インターネット研究会」
2000 年 Advisor, Internet Content Rating Association
国土庁「IT を活用した首都機能都市の在り方に関する検討会」委員

ISOC (Internet Society)、APIA (Asia & Pacific Internet Association)、情報処理学会 各会員

受賞

1988 年 ENA(Electronic Networking Association)より、グローバル・ネットワーキングづくりに貢献したとして、デビッド・ロデール賞。
1990 年 韓国 Electronic Mail Pal (EMPAL)より、日韓ネットワーカーの交流親善に貢献したとして感謝盾。
1995 年 電気通信普及財団より、『進化するネットワーク』(NTT 出版 1994) で、電気通信普及財団テレコム社会科学賞。
1996 年 情報処理学会より、「インターネットの進化発展の意味」(『情報処理』1995 年 10 月号) で、1996 年ベストオーサー賞。